

くまもと「描く力」チャレンジ部門

# 最高賞に山本さん (岱志高) 2年

熊本日日新聞社の美術公募展「くまもと『描く力』2018」(特別協力・崇城大)の高校生向けチャレンジ部門の審査が14日あり、最高賞の崇城大学賞に、岱志高2年の山本航大さん(玉名市)の油彩「悔しかッ!!」が選ばれた。



山本航大さんの油彩「悔しかッ!!」

山本さんの作品は、歯きりした鬼のような顔を、勢いのある筆

致で画面いっぱいに描いた。審査員からは「力強い絵で、高校生らしい活気がある。鑑賞者が対話できる作品」と評価された。

チャレンジ部門には103人が油彩やグラフィックデザインなど平面作品を寄せた。草薙奈津子・平塚市の両部門と合わせ、11

入選の計44点を選んだ。

美術館長、後藤宏・九州産業大芸術学部教授、林田龍太・熊本県立美術館学芸課参事が審査。熊本市西区の崇城大芸術学部で入賞。市立美術館分館で作品展がある。(中原功一朗)

入賞・入選者

(敬称略)

▽崇城大学賞 悔しかッ!!(油彩) 山本航大(岱志2)▽特選1席

## 山本さん「イメージと違う方向に」

審査員は受賞作前に「何がそんなに悔しいのか聞いてみたい」と面白がった。ただ、描いた本人は「最初のイメージとはかなり違う方向にいつてしまった。自分でも描いたことがない感じで、仕上がってから題名を付けた」と淡々と語った。

きっかけは美術部の部活の途中でクロッキー帳に描いた落書き。最初は「怒った老人が顔をしわくちやにしている



た。ハンカチをかんでくやしがる漫画のキャラクターを思い浮かべたものの、最後には「自分でも何をかんでいるの

イメージ」。勢いよく筆を進め、「面白いか」と赤や黄色など派手な色を塗り重ね

か分からなかった」とほほ笑む。小学生のころは漫画家になりたいと思っていた。中学3年の時に「絵についてもっと知りたい。将来は絵を描く仕事に」と美術コースを選択。油絵は高校で初めて学んだ。趣味はテレビゲーム。「ゲームキャラクターをデザインする人になれたらいいな」と夢を描く。(飛松佐和子)

- 自動歩行拡張機(ペ)
- ン画) 高木海斗(大津3)▽特選2席 路地裏(切り絵) 合澤萌果(大津2)▽特選3席 右固定(油彩) 前田希良梨(御船3)
- ▽優秀賞 坂井克成(大津) 沼野美寿穂、福田濤、古庄柚奈、古賀美南(必由館) 安井壽利(ルーテル学院) 池田海結 佐松優美、河津若菜、石橋優花(第二)
- ▽入選 小林愛佳(信愛女学院) 野尻百恵、池下千春、園田美紅、工藤留奈、可児恵理香(御船) 横山陸渡、上野真未、東美沙希、前田杏純、宮田梨乃(大津) 赤星雄貴、松野温音、千々波郁海、本田紗耶香、佐々木梨圭、安藤帆乃香、山田詩織(必由館) 森田梨々華、横山輝(ルーテル学院) 三枝弓人、上村優奈、山元夕音、山口はるか、濱口冬芽、植原拓磨(第二) 谷口玲於奈、石橋葵、内野雅、上村佳穂(岱志)